

2024年度食農実践演習 猪苗代フィールド 最終発表

1. 概要説明
2. 3年生の発表
3. 質疑応答
4. 講演会



2024.2.1(土)

食農学類：猪苗代フィールド

猪苗代町の強み・弱み

● 強み

- ・観光に適した立地：磐梯山、猪苗代湖、スキー場、キャンプ場、温泉、観光施設
- ・特産物：米、大豆、そば、トマト、アスパラ、トルコギキョウ、カラー
- ・町営堆肥製造施設、町営磐梯山牧場
- ・カントリーエレベータ、ライスターミナル、野菜施設、そば乾燥調整施設、雪室保冷庫
- ・直販の仕組みを持つ：道の駅猪苗代、いわはし館



● 弱み

- ・人口減少、少子高齢化、人材流出、担い手不足、相互扶助の減退
- ・産業の衰退（特に商工業）、大規模工業の起こしにくい環境
- ・園芸農家不足、次の特産物作りの遅れ
- ・農商工連携不足による、6次化産品開発の遅れ

食品・農業に係る5つの課題/食農実践演習の取り組み

町の農業等が抱える課題についての調査及び研究に関すること

- 1) 特産農産物の特性等の科学的分析とマーケティング
- 2) 新たな農産物導入と6次化商品開発
- 3) 集落営農と地域づくり
- 4) 里山保全と獣害対策
- 5) 環境保全型農業と資源循環



- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none">1. テーマ設定のための説明2. 希望調査3. グループ分け |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|



4 グループ決定後

- 農産物認知度向上グループ
- 6次化食品開発グループ
- 新商品開発グループ
- 里山保全・鳥獣害対策グループ

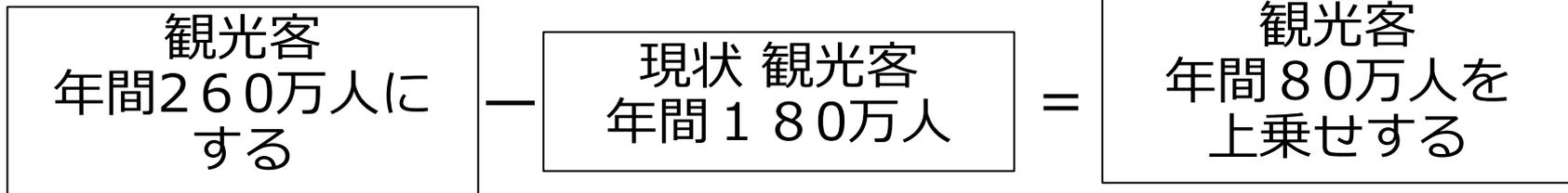
1. テーマ設定のためのアイデア出し
2. 絞り込み/「実効性」「効果」「コスト」など合理性
「生産者の目線」「顧客の目線」
3. テーマ仮決定
4. 町への提案、評価を受ける
5. テーマのブラッシュアップ（試作、調査・・・）
6. 自分たちでスケジュールを作って回す、教員がサポート

学生自らテーマを考える（課題を見つける）

課題の作り方：あるべき姿と現状分析から始める

あるべき姿 - 現状分析 = 課題

例



詳細分析をする

- 目標： 最終目標、中間目標
- 現状分析： 調査して、客観的に評価する
- 課題： 足りないモノ（ないモノ）、あったらいいモノを探す、お手本を見つける
経済合理性（品質、コスト、安全性）、コトづくり
- アクション： 課題を解決するための行動
- スケジュール： アクションを管理する

直近スケジュール（例）

	活動内容	活動場所
9回 6/14	電気柵ツアー ルート・宣伝用ポスター作成	205
10回 6/21	猪苗代訪問 電気柵ツアールート決め センサーカメラ確認	猪苗代
11回 6/28	ポスター完成 電気柵ツアー依頼文作成	205
12回 7/5	別日に電気柵設置予定のため 休み	
13回 7/12	教材用・電気柵ツアー用映像作成	403

猪苗代産農作物の6次化に向けて

猪苗代フィールド 6次化商品開発グループ

背景

- 猪苗代町では一年を通して様々な農作物が生産されている
 - 地域内での猪苗代産農作物の食品加工やそれらの販売をする場所が少ない
また、その販売情報の周知が不足している
 - 昨年度、Rootsと共同で猪苗代産のそば粉を使用したガレットの販売を行ったが労働面・コスト面での問題があげられ、現在は販売されていない
- 昨年度の活動を振り返り、今年度は継続販売が可能な6次化商品づくりが必要だと考えた

猪苗代町の課題

猪苗代町の現在の状況

- ① 農業生産額の大半を稲作が占めている
- ② 観光客数は横ばい
- ③ それに対する、地元の人々の流出の増加

猪苗代町には米以外にも多くの特産物があり、かつ販売店や加工所もあるため、6次化商品を作ることによって地域産業の活性化につなげることができる

→販売店での販促も行い、効果的な周知活動・地域活性化を行うことができる

目標と方法

【目標】

- ・ 猪苗代町の特産物の認知度向上
- ・ 特産物を活かした6次化産業の活性化

【方法】

- ・ 猪苗代産ブルーベリーや雪下キャベツなどの特産物を使用した商品の開発
- ・ 店舗（Roots）での販売



株式会社Rootsについて

- Roots猪苗代スクールエリアとRoots猪苗代レイクエリアがあり、スクールエリアでは廃校をリノベーションして家づくりと暮らしの学校、レイクエリアではカフェやサウナなどのアウトドア観光事業を行っている
- 協力していただいたのはRoots猪苗代レイクエリア



活動1 ジェラートの販売

【商品】

- ・ 猪苗代産ブルーベリーをトッピングした
ミルク味のジェラート

【材料】

- ・ 猪苗代産ブルーベリー
- ・ 太郎庵のミルクジェラート（会津産牛乳使用）
- ・ ブルーベリーソース

Rootsと共同開発を行い、7月末に商品が完成
8月6日から10月10日までの期間限定で販売した

ジェラート販売に向けての戦略

太郎庵、RootsとのWeb会議にて、この6次化事業の
ビジネスモデルを形成した

【商品企画】

猪苗代産ブルーベリーのミルクジェラート

【調達】

猪苗代に製造工場がある「太郎庵」の目黒社長に取組
意義を説明し、ジェラートの供給をお願いする
ブルーベリーは生産者「花雅」から直接購買

【販売促進】

ポスター作製と販売初日の告知活動

ジェラートの試作過程



販売初日の活動

告知活動の様子が福島民報に取り上げられた



地元産ブルーベリーで「ミルクジェラート」 福島県猪苗代町で販売開始

2024/08/07 10:47



福島大食農学類の学生は福島県猪苗代町産ブルーベリーを使った「ミルクジェラート」を開発した。6日に町内の観光拠点「Roots (ルーツ) 猪苗代 Lake Area (レイク エリア)」で販売を始めた。

町の課題解決に取り組む連携事業の一環。町内産ブルーベリーの認知度向上につなげようと3年生5人が考案した。会津産牛乳を使った太郎庵(本社・会津坂下町)のジェラートと組み合わせ、ブルーベリーの酸味とジェラートのすっきりとした甘味を楽しめる。

価格は660円(税込み)。数量限定。



猪苗代町産ブルーベリーを使ったミルクジェラート

福島民報 2024/8/7の記事

ジェラート販売の成果と反省

- 約2か月の販売期間で202個の売上数だった
(Roots 91商品中20位)
- 食味については好評だったが、ミントを乗せる、盛り方を工夫するなどの改善案を考えた
- 告知の手段についても、顧客を意識して工夫する必要があると考えた



販売時に使用したポスター

活動 2

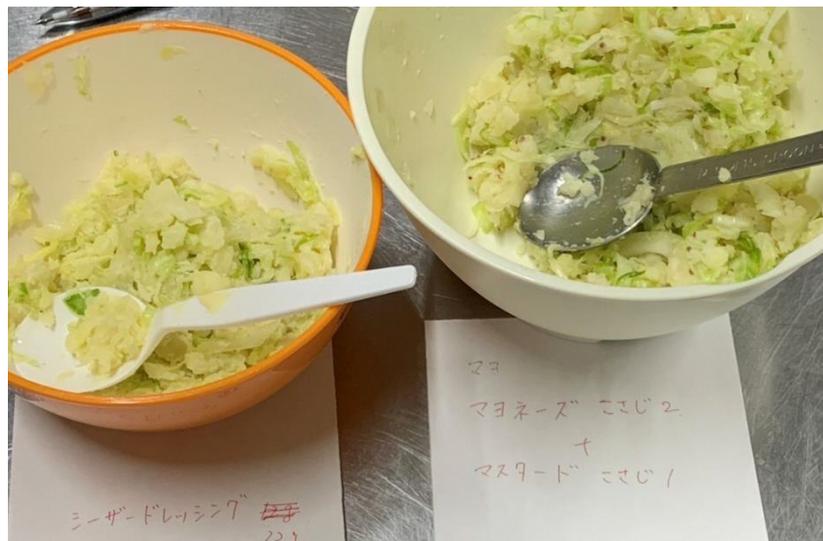
雪下キャベツを使った商品開発

【商品案】

- Rootsで販売しているハンバーグプレートに付け合わせとして雪下キャベツのグリルを提案した
Rootsで2月から販売予定
- 雪下キャベツと
私たちの活動を紹介する
ポスターを販売までに
作成し、店舗に掲載予定



雪下キャベツの試作過程



展望

- 猪苗代産ブルーベリーをトッピングしたミルクジェラートの販売を行い、来年もRootsで販売をさせていただけることになった
- 販売の目的や経営者視点に目を向けられなかったため、本来の目的を見失わず、今後も販売を継続できるように取り組んでいきたい
- 周知活動や生産者との関わりを意識し、6次化の本来の目的を活動に落とし込めるようにする

謝辞

ご多忙にもかかわらず、快く本演習にご協力
いただいた

太郎庵 目黒様

株式会社Rootsの皆様

猪苗代町農林課の皆様 にご感謝申し上げます

ありがとうございました

猪苗代の特産品を使った デザートの新案

猪苗代フィールド
新商品開発グループ

現状と課題



現状

- 県内外から多くの観光客が訪れる
(近年回復傾向だがコロナを機に観光客数減少)
- 特産品が多数存在するがあまり知られていない

課題

- 猪苗代町の特産品の認知度向上
- 猪苗代町や**猪苗代地ビール館**の観光客の増加

目標と方法

目標

- 特産品を活用した商品開発を行い、猪苗代の特産品の認知度向上に繋げる
- 映える商品を開発し、観光客増加に繋げる

方法

- 地元の特産品を活用した2種類のデザートの開発
 - 観光客を増やすための女性向けの商品として新しい単品デザート
 - 猪苗代の特産品の魅力をより広く伝える商品として既存のものに代わるセットメニュー用の小デザート



メニュー開発

メニュー候補の試作



メニュー開発

メニュー候補の試作

米粉スイーツ4案の中から、
最終的にシフォンケーキに決定。

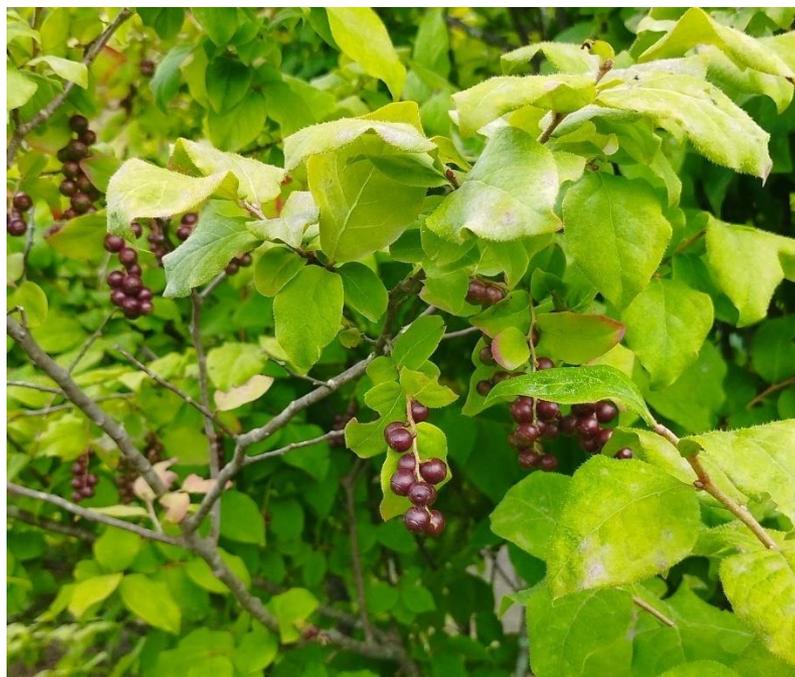


メニュー開発

○道の駅前猪苗代いちご園



○宇川ブルーベリー園



メニュー開発

- ① 単品メニューのデザート：
米粉シフォンケーキ
「いなわシフォン」

使用した地元産食材

- 「いなわしろ 天のつぶ」の米粉
- 「宇川ブルーベリー園」のブルーベリーを使ったソース
- 「道の駅前 猪苗代いちご園」のイチゴを使ったソース



- ② セットメニューのデザート：
杏仁豆腐

使用した地元産食材

- 会津中央乳業「会津のべこの乳」
- 「道の駅前 猪苗代いちご園」のイチゴを使ったソース



販売促進とアンケート調査

販売開始前：販促物の作成

- ポスター制作
- メニュー表(差し込み分)制作
- メニュースタンド
- SNS (Instagram) 運用

販売開始日（11月4日）

- 新メニューお披露目会 (関係者招待)
- 店頭お声がけ & アンケート調査
- メディア取材対応



販売概況とアンケート調査結果

販売期間中（11/4～12/29：56日間）の売上

- シフォンケーキ**145**個（11月：**99**個，12月**46**個）売上
 - 販売初日にシフォンケーキ**40**個売上
- セット**235**食（11月：**167**食，12月：**68**食）で杏仁豆腐提供

販売初日のアンケートによるシフォンケーキの評価（回答数：28件）

- シフォンケーキ自体・イチゴソース・ブルーベリーソースのいずれも高評価（5段階評価で平均**4.5**～**4.73**）
- 価格(**500**円)についても**64%**が適正と評価（**24%**は安いと評価）
- 注文経緯は「大学生とのコラボ商品」への着目からが**7割**，「おいしそうだった」からと答えたのが**4割**（複数回答）
- 「いなわしろ 天のつぶ」、イチゴ、ブルーベリーのいずれも猪苗代産の農産物としての知名度は高くなかった

まとめと今後の展開

販売期間を終えて

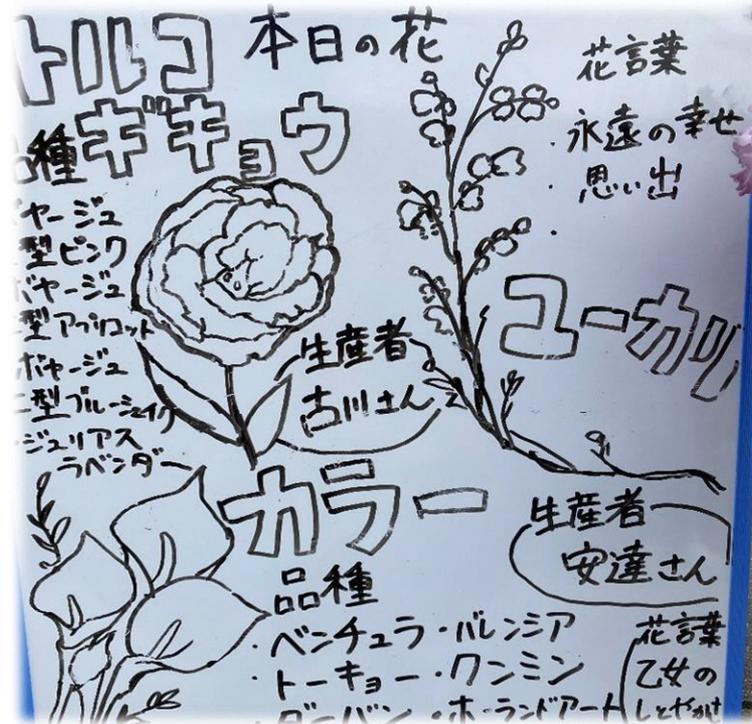
- シフォンケーキ・杏仁豆腐ともに主に観光客に食べてもらえた
→ 猪苗代産の農産物について認知度向上につながったと考えられる
- 「大学生とのコラボ」が目を引く点になっていたことから、実践演習によるコラボメニュー開発の効果も高かったと考えられる
- 他のメニューの売上の妨げにもなりにくく、採算性も良好との評価

今後の展開

- 地ビール館と販売期間の総括と今後の展開に向けての打合せ実施
- 「いなわシフォン」のグランドメニュー化に向けて継続的な協調へ
課題：① 広報、PR活動の強化
② 商品のインパクトを強める
③ 仕入れや材料の管理の見直し
- さらなる商品の開発・米粉商品シリーズ化による横展開の可能性もある

農産物認知度向上グループ

猪苗代フィールド いまっといなわ知ろう！



本日の花（9月29日、道の駅猪苗代）

背景と課題

【背景】

猪苗代町ではコメや野菜、花卉など様々な農産物の栽培が盛んです。その中でもカラーやトルコギキョウなどの花卉の栽培が盛んです。

【課題】

猪苗代産カラー・トルコギキョウは東京の市場に全て出荷されます。猪苗代町では購入できません。そのため猪苗代町での認知度が低いです。

猪苗代町の農産物

猪苗代町では、以下のような農産物が栽培されています。
特に花卉の生産が盛んで高値で取引されており、品質が高いことで有名です！



目標と方法

【目標】

猪苗代町内外の人に、猪苗代の農産物や普段気にかけない農産物の特徴に興味を持ってもらい、その美しさや魅力を知ってもらおう。

【方法】

- 道の駅猪苗代でフラワーアレンジメント体験教室を開催する。
- 猪苗代町で撮った花のフォトコンテストを開催する。



猪苗代町
フラワー
アレンジメント
体験教室

皆様のご参加をお待ちしています!

参加無料

お花の提供・技術指導
(有)徳江生花店

開催日時
2024年
9月29日
時間未定

開催場所
道の駅 猪苗代

参加費
無料

猪苗代の有名な花であるトルコギキョウ、カラーなどを使ったアレンジメントの体験が無料でできます!
(1人10分から20分程度)

【実践演習について】
福島大学の授業の一環で、地域活性化をテーマとして地域の方々と協働して課題解決に向けたプロジェクトを企画して活動しています。私たちは猪苗代の農産物の認知度を向上させることを目的に活動しています。

お問い合わせ先
福島大学 食農学類 実践演習 猪苗代フィールド 農産物認知度向上グループ
福島大学 食農学類 猪苗代農産物認知度向上グループ
メールアドレス mottoknows@gmail.com



猪苗代町
ふらわあしる
フォトコンテスト
2024

猪苗代町内に咲いている花卉や野菜の花の美しい姿を写真を撮ろう!!

応募期間
2024年7月20日(土)
~8月25日(日)

あなたの作品は道の駅猪苗代に展示!

応募先
花苗ファーム はこちら
猪苗代フィールド はこちら

お問い合わせ先
福島大学 食農学類 猪苗代農産物認知度向上グループ
メールアドレス mottoknows@gmail.com

フラワーアレンジメント体験教室

開催日時 9月29日（日） 11時～14時

開催場所 道の駅猪苗代

参加費 無料

参加人数 70人



皆様のご参加をお待ちしています!

フラワーアレンジメント体験教室

参加無料

お花の提供・技術指導
(有)徳江生花店

開催日時
2024年
9月29日
時間未定

開催場所
道の駅 猪苗代

参加費
無料

猪苗代の有名な花であるトルコギキョウ、カラーなどを使ったアレンジメントの体験が無料でできます!
(1人10分から20分程度)

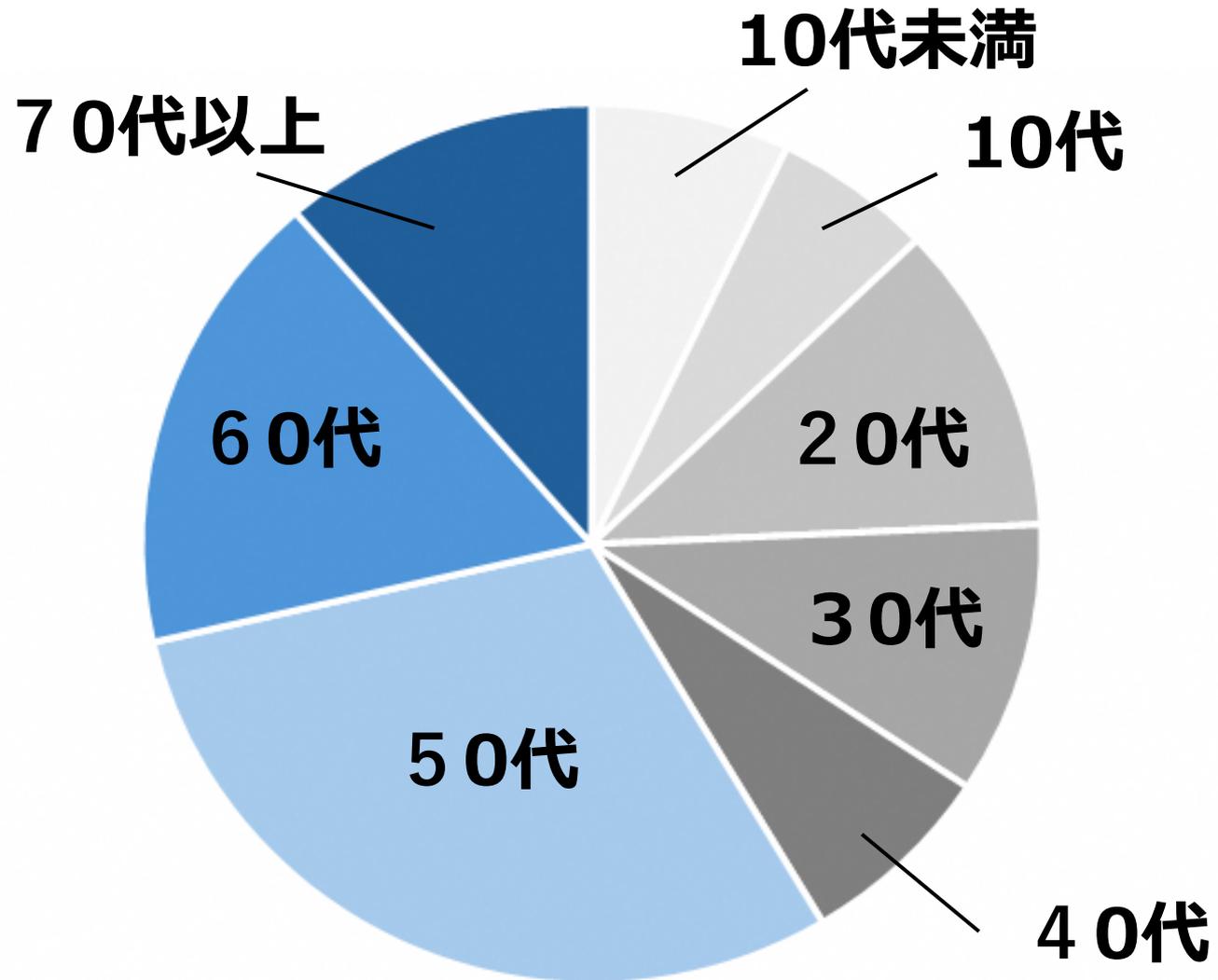
【実践演習について】
福島大学の授業の一環で、地域活性をテーマとして地域の方々と協働して課題解決に向けたプロジェクトを企画して活動しています。
私たちは猪苗代の農産物の認知度を向上させることを目的に活動しています。

福島大学 食農学類
実践演習 猪苗代フィールド 農産物認知度向上グループ
お問い合わせ先 メールアドレス mottoknows@gmail.com

アンケートの質問内容

- Q1. 年齢を教えてください。
- Q2. どこから来ましたか。
- Q3. イベントに参加したきっかけ
- Q4. イベント参加前、猪苗代町はカラーやトルコギキョウなどの花の栽培が盛んであることを知っていましたか。
- Q5. イベント参加後、猪苗代町の花を購入したいと思いましたか。
- Q6. イベントに参加した感想を教えてください。
- Q7. イベントにおける改善点がございましたらお聞かせください。

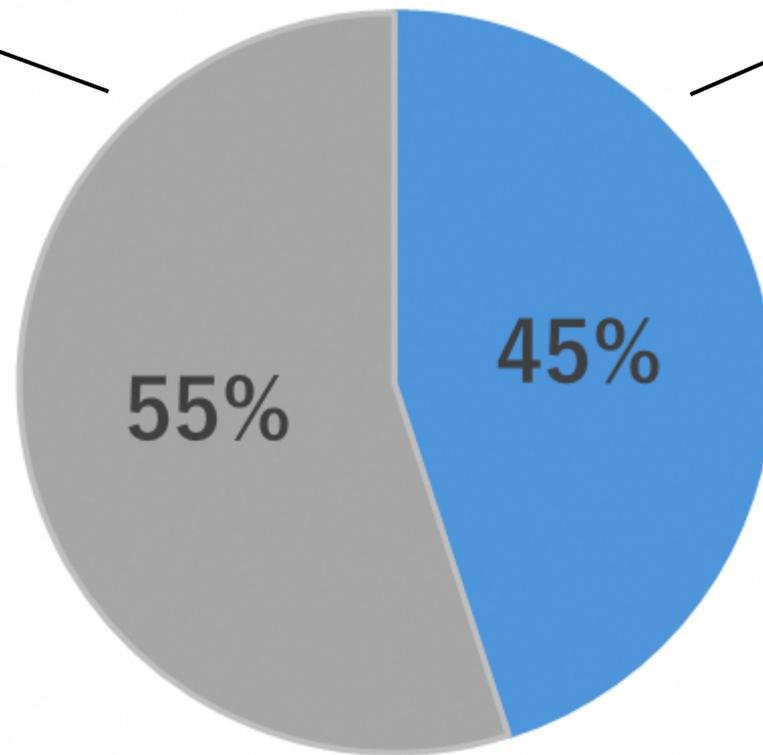
体験教室に参加した方の年齢



体験教室に参加した方の居住地（道の駅猪苗代）

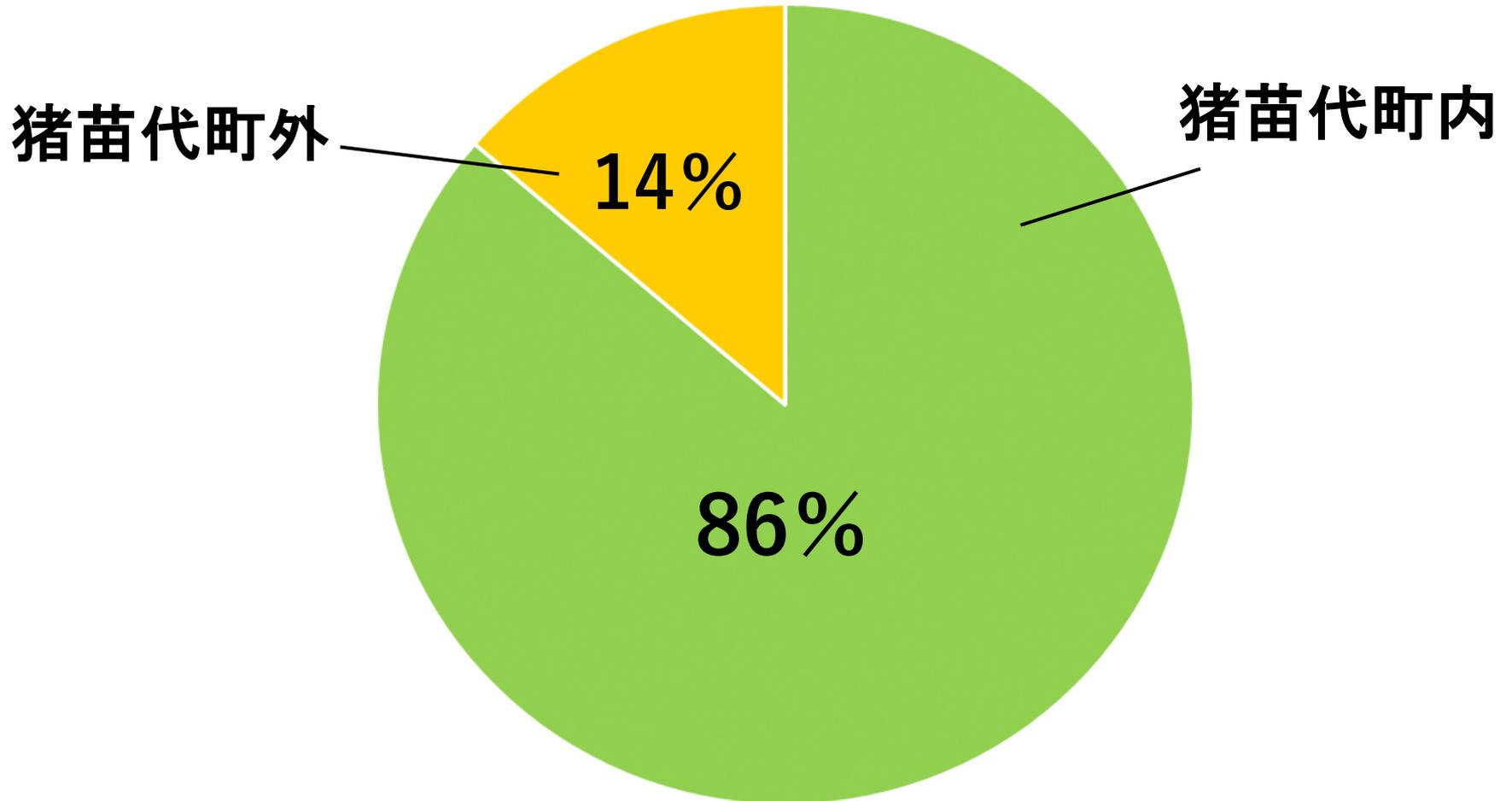
福島県外

福島県内

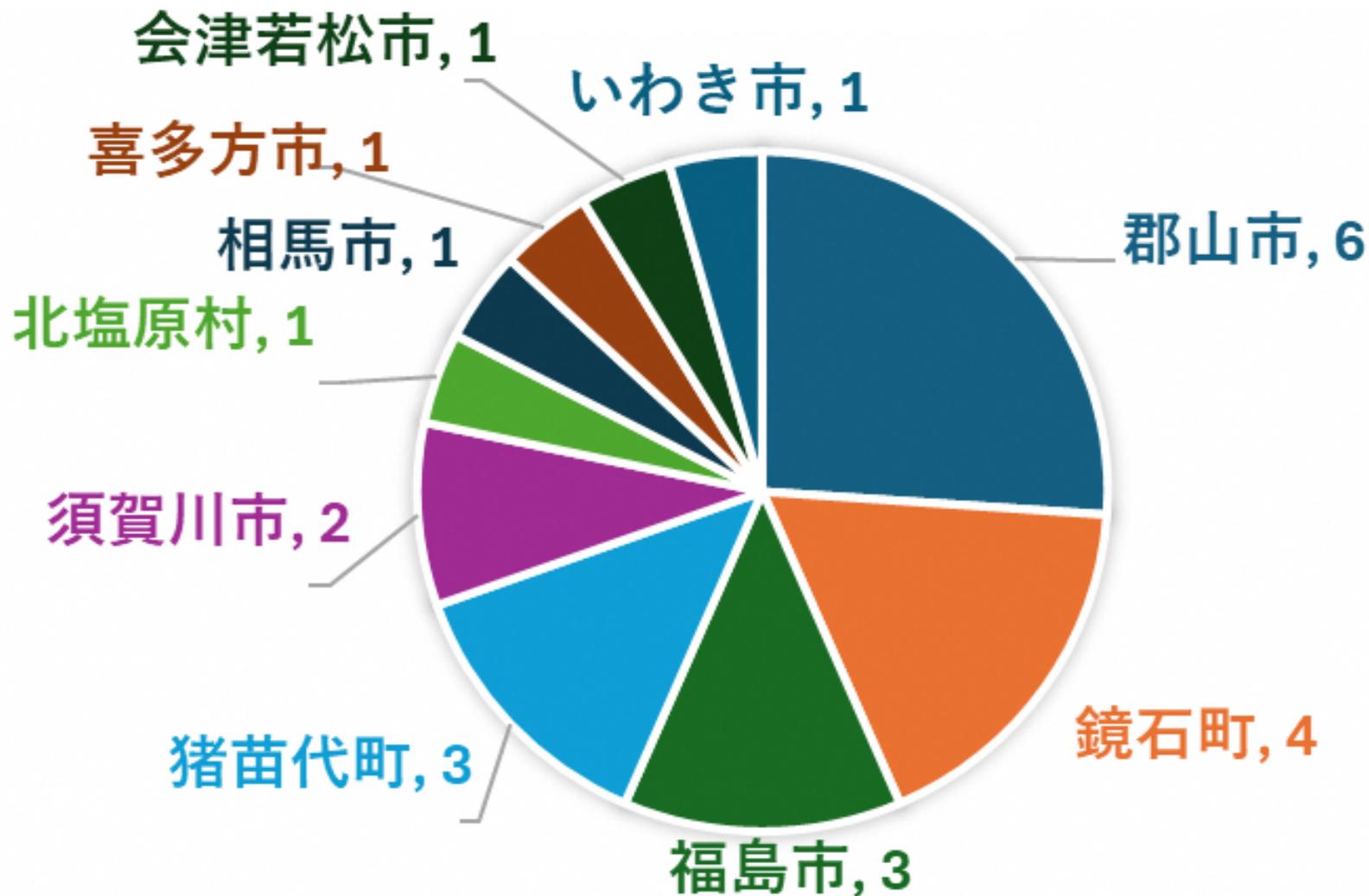


体験教室に参加した方の居住地 (リオンドール猪苗代)

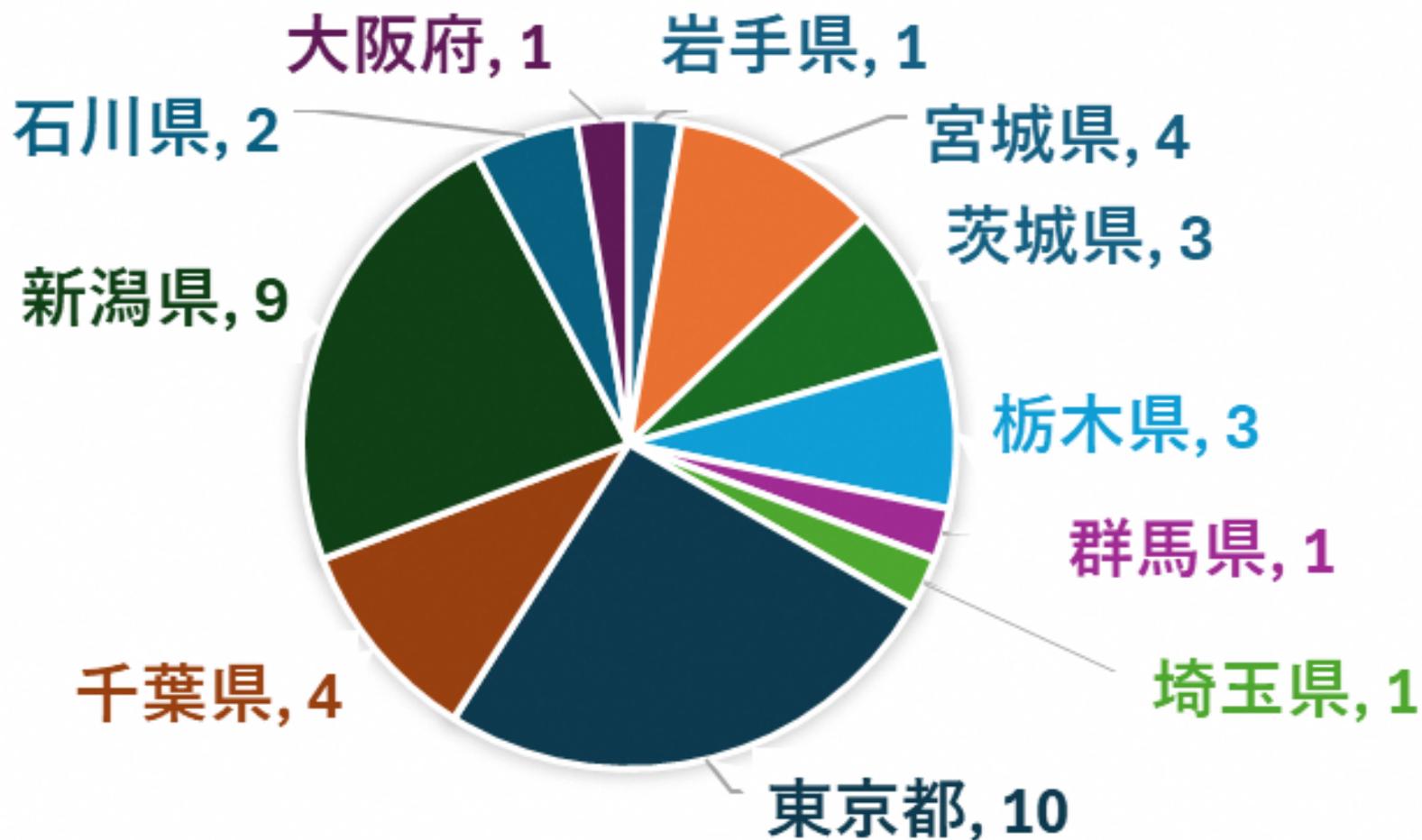
昨年度の結果



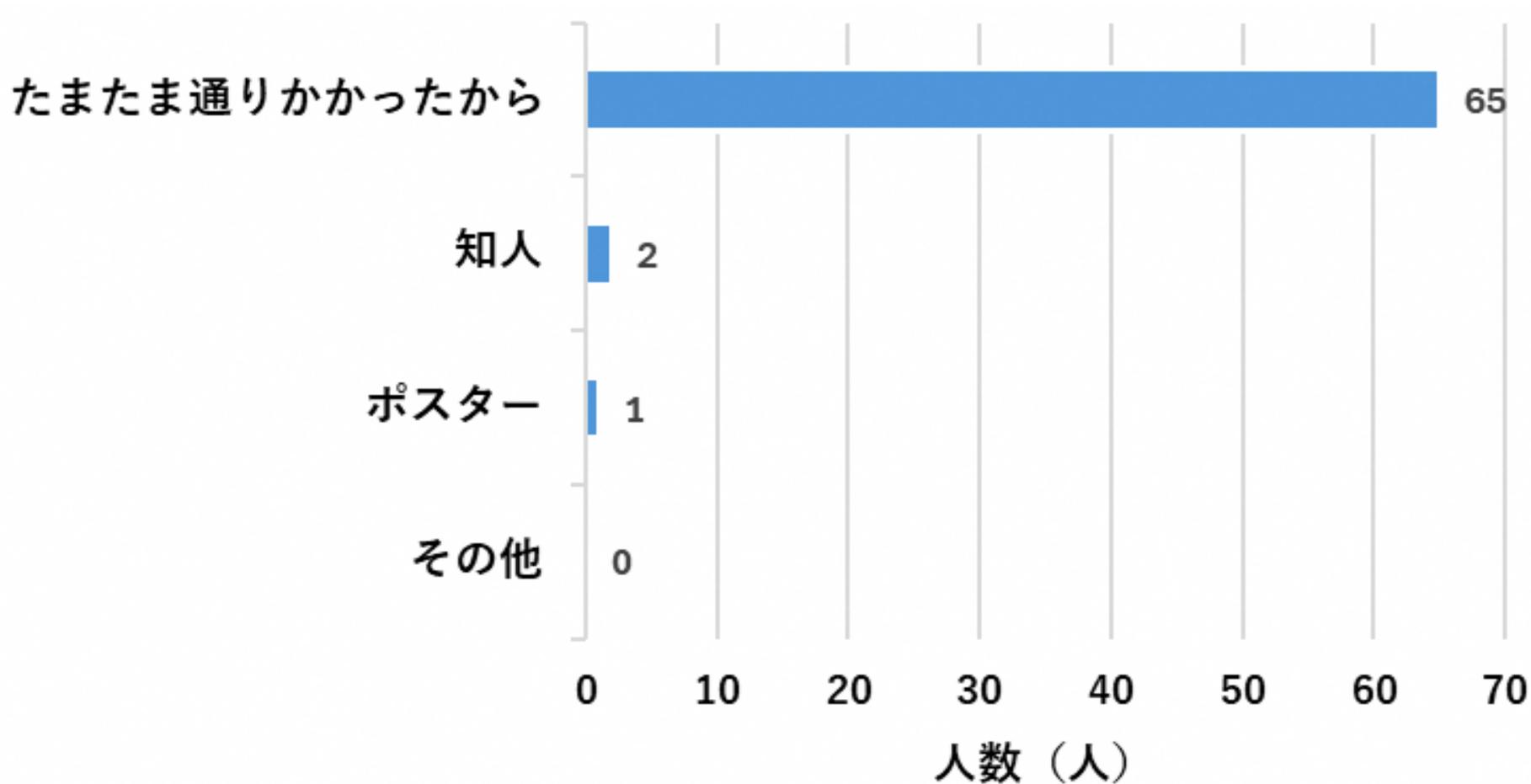
体験教室に参加した方の居住地（福島県内の方）



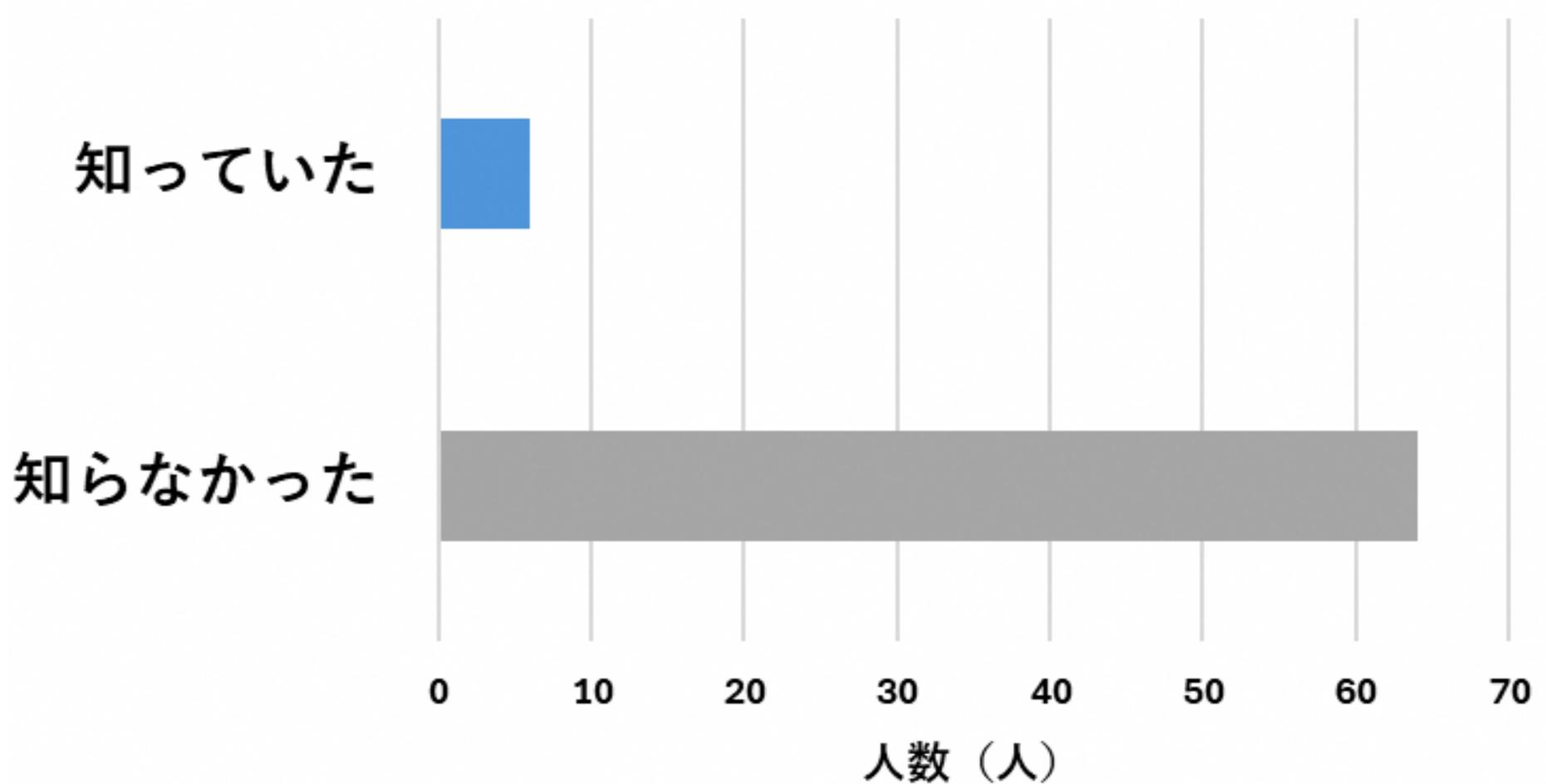
体験教室に参加した方の居住地（福島県外の方）



体験教室に参加したきっかけ



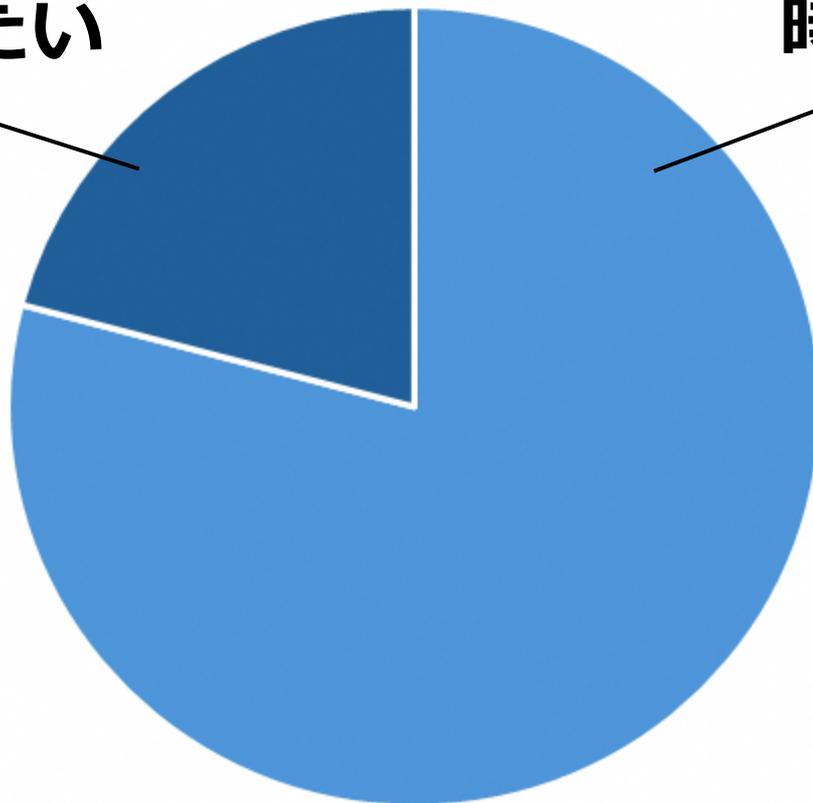
猪苗代産カラーやトルコギキョウの認知度



カラーなど、猪苗代産の花を購入したいですか

頻繁に購入したい

時々購入したい



体験教室に参加した方の感想・ご意見

【感想】

- 猪苗代の特産に花があることを知るきっかけになった。
- 地元をアピールすること、学生が主体となること、体験型のイベントであることが良い。

【ご意見】

- 花の購入方法が分かると良い。

フラワーアレンジメントのまとめ

- 猪苗代町内外の多くの方に参加してもらったことで、猪苗代の花の認知度向上に繋がった。
- 子どもから大人まで幅広い年代の方々に花の魅力を伝えることができた。
- 屋外で開催したため天候が悪い場合は開催が難しい。
- 猪苗代の花を購入することができるブースを設けることで、猪苗代町の花をもっと広めることができたのではないかな。

フォトコンテスト (ふらわあしろフォトコンテスト)

- 応募条件 猪苗代町の花き、野菜の花
- 宣伝方法 ポスター、チラシ、ホームページ
- チラシ配布数 850枚 (猪苗代町立3小中学校)
- 応募期間 7月20日～8月25日 (小中学校の夏休み)
- 選考 応募作品の中から福大賞を選考
- 展示場所 道の駅猪苗代
- 展示期間 9月13日～10月18日



トルコギキョウ



カラー



トマト



インゲンマメ



ナス

応募方法（QRコード→応募フォーム）

ポスターやチラシ、ホームページのQRコードから応募フォームにアクセスして、必要事項を記入して写真を応募してもらう。



そして、たべる

農産物にも花がある。

福島大学食農学類と猪苗代町とが協力した農産物認知度向上の取り組みの一環として、猪苗代産の農産物の花のフォトコンテストを開催します。普段気にかけない農産物の花を観察することで、いつも食べている食がどこからき



ホームページ

<https://mottoknowsansan.wixsite.com/my-site-1>

応募フォームの内容（Googleフォームを使用）

1. 作品
2. 作品名
3. 撮影年月日
4. 撮影場所
5. 作品へのコメント
6. 氏名
7. ニックネーム
8. 年齢（選択式）
9. 学校名



ふらわあしろフォトコンテスト応募フォーム

B I U ↺ ↻

必要事項を記入し、写真を応募してください。

☆募集期間☆ 2024年7月20日(土)～8月25日(日)

メールアドレス*

有効なメールアドレス

このフォームではメールアドレスが収集されます。 [設定を変更](#)

作品*

↑ ファイルを追加

 フォルダを表示

①作品名（ふりがな）

例：ミツバチとそばの花（みつばちとそばのはな）

短文回答

②撮影年月日*

年月日



③撮影場所*

猪苗代の農産物の紹介とクイズ

猪苗代町の農産物

猪苗代町では、以下のような農産物が栽培されています。
特に花卉の生産が盛んで高値で取引されており、品質が高いことで有名です！



トルコギキョウ



カラー



カスミソウ



スターチス



ソバ



猪苗代町の農産物

これらは、猪苗代町で有名な農産物の花の写真です。
あなたはこの花が何の農産物の花かわかりますか？答えはめくって確認してね！



アスパラガス



トマト



インゲンマメ



ナス



キュウリ



応募作品とクイズの展示（9月13日～10月18日）

＜展示場所＞
道の駅猪苗代

町外の人に向けた
広告効果も考慮し
道の駅入り口正面
の壁に展示した。



猪苗代町の農産物

これらは、猪苗代町で有名な農産物の花の写真です。
あなたはこの花が何の農産物の花かわかりますか？答えはめくって確認してね！



フォトコンテストのまとめ

- 小中学生を中心とした応募者が写真撮影を通して猪苗代町の農産物に目を向けることで、地元の農業の魅力を知ることにつながった。
- 道の駅を訪れた町外の人が展示写真を閲覧することで、猪苗代町の農産物の魅力が広く伝わった。
- 作品の応募数を増やす工夫や応募作品の展示期間や方法の改善が今後必要であると感じた。

猪苗代町の農産物

猪苗代町では、以下のような農産物が栽培されています。
特に花卉の生産が盛んで高値で取引されており、品質が高いことで有名です！



取り組み全体のまとめ

- フラワーアレンジメント体験教室やフォトコンテストの開催を通して、猪苗代町内外の方々に猪苗代町の農産物に興味を持ってもらい、魅力を伝えることができた。
- 来年度もフラワーアレンジメント体験教室やフォトコンテストを実施し、いまっと猪苗代の農産物を知ってもらいたい。

謝辞

ご多忙にも関わらず、本演習に快く
ご協力いただきました

徳江生花店 土屋様

猪苗代町農林課の皆様

道の駅猪苗代の皆様

猪苗代町内の小中学校の皆様

協力していただいた農家の皆様

に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

里山保全・鳥獣害対策グループ

猪苗代フィールド

背景

○昨年度実施した**電気柵ツアー & 視聴会**

参加者の声



- ・年に一度ツアーを開催してほしい
- ・被害状況の把握・共有ができた
- ・他の地区でもやってほしい



今年度も継続

- ・管理の現状
- ・知識の定着
- ・知識アップデート



○小・中学生に野生動物被害について知ってほしい

環境学習会の実施、動画教材の作成

理由

- ・将来、猪苗代町の獣害対策に積極的に関わってほしい
- ・人的被害を減らしたい
- ・家庭や地域で野生動物被害について考えるきっかけに

電気柵ツアー

昨年引き続き開催しました！



開催の目的

地域住民に向けて、各地区の被害状況・電気柵の特徴など、理解を深めてもらう

課題

- ・ 設置後、未設置の地域に野生動物が集中する場所がある
- ・ 電気柵に慣れて、隙間から侵入する動物がいる

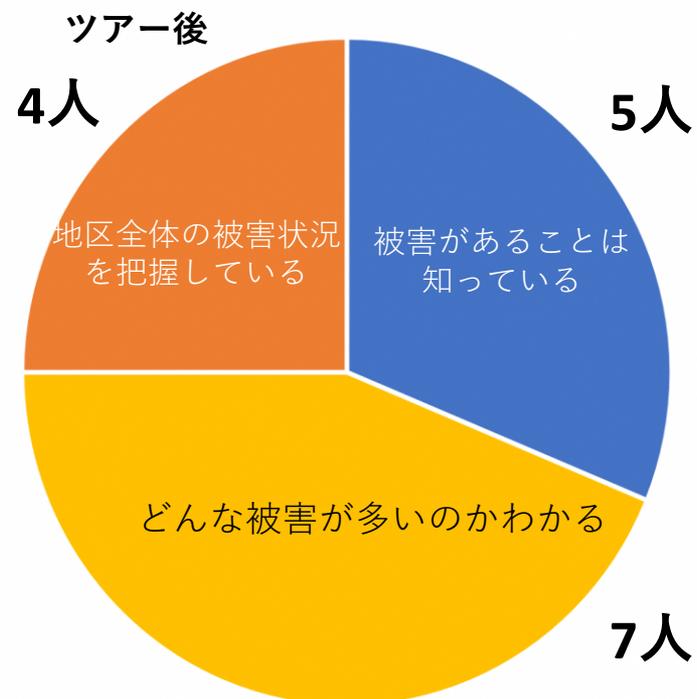
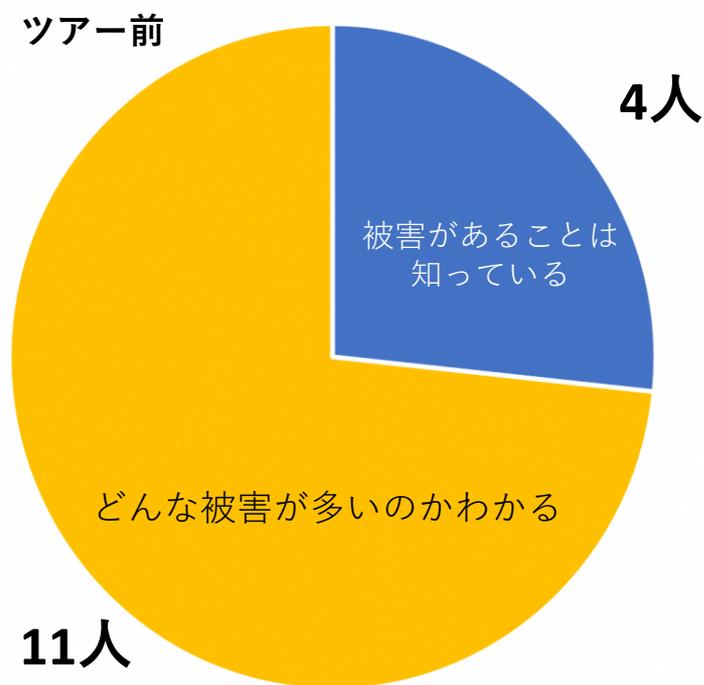


- ・ 電気柵の設置状況
- ・ 状態確認（下草、漏電の有無）

近隣地区が一体となって管理していくことの大切さを再確認する機会に



小水沢地区の鳥獣被害についてどのくらい知っていますか？



被害状況の把握に役立つ

参加者の声：

- ・ 出没動物の種類が把握できた。
- ・ 近隣集落の理解と協力が必要（特に非就農者）。
- ・ 防草シートによる弊害や電線の間隔などの重要性が理解できた。
- ・ 今後センサーカメラを増やしたり、広範囲の対策をしてほしい。



センサーカメラ視聴会

昨年引き続き開催しました！



開催の目的

どのような野生動物が出没しているのか実際に映像から知り、電気柵が正しく機能しているかを住民の方に確認してもらう

映像から…

- ・ 電気柵が設置してあったにもかかわらずイノシシが農地へ侵入していた。
- ・ イノシシ用の低い電気柵ではサルは簡単に飛び越えてしまうことが改めて確認できた



来年度の電気柵設置に向けて

- ・ 問題意識の向上
- ・ 設置に向け、きっかけづくり



センサーカメラ視聴会（荻窪地区）





イノシシ

57 F 28.11 inHg

TRAILCAM01

10/03/2024 01:56AM

センサーカメラ視聴会（小水沢地区）



神社に続く山道

電気柵侵入①



Mapbox

(20 °C / 68 °F

07/03/2024 11:48:07 AM

2414

環境学習会

小学生を対象に募集（親御さんと一緒に）

センサーカメラ 視聴会



身近な動物について
知ってもらおう

劇



イノシシ、クマ
遭遇時対処法

電気柵の見学・体験



対策について
知ってもらおう

劇



環境学習会

○親子で参加 ⇨ 家庭で野生動物被害について
話合うきっかけに

○映像・劇では、驚きの声が見られ、好評だった



映像コンテンツの作成（教材作成）





すぐ目の前

【まとめ】

- 「電気柵ツアー」・「センサーカメラ視聴会」
を継続するメリットを実感した
(管理の再確認、正しく対策が取れているかの確認)
- 荻窪地区で、初めてセンサーカメラを設置 &
視聴会を実施
⇒ 電気柵の必要性を示すことができた
- 環境学習会を通して、獣害の知識を伝えることができた
映像教材を用いて、知識を普及したい



来年度もこれらの活動を継続させたい



ご清聴ありがとうございました

来年度もよろしく申し上げます